

2024年度労働安全コンサルタント試験完全合格対策講座

会場受講

筆記試験 [1] 産業安全一般, [2] 産業安全関係法令と口述試験対策。

ベテラン講師がオリジナルのテキストでやさしく解説指導します。

日時

1日目 2024年7月27日(土) 9:30~17:00

2日目 2024年7月28日(日) 9:30~17:00

●国家試験の概要と本講座の特徴

労働安全コンサルタント国家試験は区分ごとに筆記試験および口述試験によって行われます。筆記試験は, [1] 産業安全一般, [2] 産業安全関係法令の五択一式と [3] (1)機械安全(2)電気安全(3)化学安全(4)土木安全(5)建築安全の試験区分のうちいずれかの記述式があります。技術士等1級の国家資格等の資格者は記述試験が免除されます。口述試験は, 筆記試験の合格者に対して約20分程度で行われます。

本講座では, 筆記試験 [1] 産業安全一般, [2] 産業安全関係法令と口述試験の試験対策を2日間の日程でフルに学習することができ, 押さえておくべきポイント(基礎・応用)や受験までの勉強方法をベテラン講師がオリジナリティのあるテキストを用いてやさしく解説します。

受講対象者と受講のメリット

会社で安全管理や安全活動の推進に携わっている管理者の方が対象ですが, 安全管理の基礎を習得したい方, 安全管理の指導者やエキスパートを目指す方に適した資格取得講座です。既に受験を経験し不運にも合格できなかったため勉強方法を見直したい方, 初めて受験を考えているが独学では勉強のポイントがわからず悩んでいる方に最適です。

過去問分析に基づき出題の「傾向と対策」をお教えするとともに, これまでの受験指導の中で得たノウハウをもとに作成した「予想問題」を解いていただき, 自分の弱点がどこにあるのか, 試験日までどこを補強して臨めばよいのかを指導しますので, 「合格」への足取りを体感できます。ぜひ, この難関国家資格を本講座の受講で勝ち取って下さい。

●労働安全コンサルタントとは

労働安全コンサルタント国家試験に合格し, 厚生労働省の名簿に登録されると「労働安全コンサルタント」の名称の下に, 事業者の求めに応じ, 報酬を得て安全衛生診断や指導を行う独立コンサルタントとしての開業も可能な資格です。

機械, 電気, 化学, 土木および建築の5区分の種類がありますが, 最も得意な分野で国家試験に合格すれば, 豊富な経験と研鑽を積むことにより他の分野での活躍も可能です。

実務としては、建設現場や工場などで設備や建物について安全診断を実施し、改善計画の作成や安全指導を行ったり、工場の新築、改築の際の設計基準、運転基準の指導やシステム分析、安全教育訓練など多岐にわたります。また、危険な作業場などの足場の状態や、爆発、感電などの危険を事前に発見し、その改善と予防に努める、「事故防止のスペシャリスト」のような存在は事業者にとっても必要不可欠となっています。

近年、我が国の労働災害は、昭和36年をピークに災害件数、災害発生率ともに減少傾向にあります。設備の大型化や技術の進歩に伴い、労働災害の原因も多様化しているため、常に時代に即応した専門的な知識や情報の把握が求められますので日々の学習は必要です。

セミナープログラム

1日目

1. 労働安全コンサルタント試験合格のポイント（体験談を含む）
 - 1) 筆記試験合格のポイント
 - 2) 口述試験合格のポイント
2. 過去問を振り返って（傾向と対策）
 - 1) 合格率と難易度
 - 2) 過去7年間の出題傾向
 - (1) 産業安全一般
3. 口述試験の要点と回答例
 - 1) 想定問題と回答例
4. 産業安全一般の要点と過去問の解説
5. まとめと質疑応答

2日目

1. 労働安全コンサルタント試験合格のポイント（体験談を含む）
 - 1) 筆記試験合格のポイント
 - 2) 口述試験合格のポイント
2. 過去問を振り返って（傾向と対策）
 - 2) 過去7年間の出題傾向
 - (2) 産業安全関係法令
3. 口述試験の要点と回答例
 - 2) 想定問題の回答例
4. 産業安全関係法令の要点と過去問の解説
5. まとめと質疑応答

セミナー講師

中井 知章 氏

技術士 機械部門，総合技術監理部門

労働安全コンサルタント

労働衛生コンサルタント

略歴

昭和 56 年大阪大学大学院工学研究科溶接工学専攻を修了し，日本酸素(株) (現 大陽日酸(株)) に入社。

同社高圧ガスを利用した加工技術の研究開発，高圧ガスの生産管理，高圧ガス供給設備工事の施工管理，安全管理，品質管理，東京工業大学非常勤講師「保安講習」を務め，高圧ガス保安のエキスパートとして高圧ガス業界の保安活動を指導してきた。

現在は，技術士「機械・総合技術監理」，労働安全コンサルタント「機械」，労働衛生コンサルタント「労働衛生工学」，第一種作業環境測定士，衛生工学衛生管理者，日本技術士会登録技術士ライフプラン研究会の会長として，安全・品質・環境に関する社会貢献活動を積極的に展開中。

資格は，そのほか環境マネジメントシステム主任審査員，品質マネジメントシステム主任審査員，エコアクション 21 審査員などを有する。

山口 茂 氏

技術士 (建設部門)

労働安全コンサルタント (土木安全)，RCCM (建設情報)

略歴

鹿児島大学大学院工学研究科修了，日本電信電話公社 (現 NTT) 入社。

通信用設備工事における人身事故の多発を契機に，『安全のための行動科学』(中央労働災害防止協会，1984 年) に基づいた N-KYT 手法を考案し，NTT グループ内の高所作業者などに定着させ，労働災害の撲滅に貢献した。

また，小口径推進工法に関する研究開発に長年従事し，非開削管路工法に関する特許等を多数取得。

社内外技術士資格対策講座等での講師を務め合格者を輩出している。

セミナー受講料

48,000 円 (消費税込)

※テキスト代を含みます。昼食は各自おとり下さい。